

	<h2>東京2025デフリンピックメダリストへの 練馬区民栄誉賞授与を決定</h2>
とき	12月10日（水）発表
ところ	練馬区役所（練馬区豊玉北6-12-1）
<p>区は、10日、東京2025デフリンピックでメダルを獲得した区にゆかりのある4選手に対し、練馬区民栄誉賞を授与することとした。</p> <p>受賞者は、陸上男子400mおよび4×400mリレーで金メダル、200mで銀メダルを獲得した山田真樹選手、空手女子形団体戦で金メダルを獲得した森こころ選手、卓球女子団体戦で銀メダル、ダブルスで銅メダルを獲得した山田瑞恵選手、サッカー男子で銀メダルを獲得した原口凌輔選手の4名。</p> <p>12月22日（月）に、練馬区長から4選手に表彰状と副賞の贈呈を行う。</p>	

【受賞者プロフィール】

① 山田 真樹（やまだ まき）選手



陸上【東京2025デフリンピック 陸上男子 400m・4×400mリレー「金」、200m「銀」】
高校から陸上を始め、都立中央ろう学校高等部を経て東京経済大学へ進学し、陸上部に所属して競技に打ち込む。2017年サムスンデフリンピックに初出場し、200mで金、400mで銀、4×100mリレーで金メダルを獲得した。大学卒業後も競技を続け、現在はぴあ株式会社に所属している。

② 森 こころ（もり こころ）選手



空手【東京2025デフリンピック 空手女子 形団体戦「金」】
2007年北海道生まれ。5歳のときに、空手を始める。デフリンピックへの出場は、今回の東京2025デフリンピックが初めて。2024年に出場したWorld Deaf Karate Championships 2024 女子団体形で金メダルを獲得。現在は、筑波大学付属聴覚特別支援学校に在学している。

③ 山田 瑞恵（やまだ みづえ）選手



卓球【東京2025デフリンピック 卓球女子 団体戦「銀」、ダブルス「銅」】
母と姉の影響で中学の部活動から卓球を始め、高校3年でサムスンデフリンピックに初出場。今回の東京2025デフリンピックが4度目の出場となる。現在はSMBC日興証券株式会社に所属し、デフ卓球日本代表として競技に取り組んでいる。

④ 原口 凌輔（はらぐち りょうすけ）選手



サッカー【東京2025 デフリンピック サッカー 男子「銀」】

1994年生まれ。幼少期より練馬区で育ち、豊玉南小学校・開進第二中学校出身。大学1年でデフサッカーに出会い、デフサッカー日本代表として活動を開始。2023年世界選手権準優勝、2024年アジア太平洋ろう者競技大会優勝を経て、東京2025デフリンピックでは史上初の銀メダル獲得に貢献。現在は株式会社ゼンリンデータコムのアスリート雇用として、競技と仕事の両立に取り組んでいる。

【練馬区民栄誉賞】

スポーツ、芸術および学術等の分野において、特に顕著な業績を挙げ、広く区民に敬愛され、社会に希望と活力を与え、練馬区の名を高めた者を顕彰することとしている。

【問合せ】

[区民栄誉賞に関すること]

練馬区総務課総務係 電話 03-5984-2600

[スポーツ施策に関すること]

練馬区スポーツ振興課事業係 電話 03-5984-1947

[障害者施策に関すること]

練馬区障害者施策推進課事業計画係 電話 03-5984-4602